

埼玉県ドッジボール協会理事会議事録

2025 年 4 月 20 日
川越南公民館講座室 2 号

協会会員 155 名
出席者 38 名
委任状出席者 48 名
司会 北川理事

- 1 開会の言葉 久高理事長
- 2 会長挨拶 中野秀幸会長
- 3 議長選出 司会者一任により、イコール関沢村田さんを選出
- 4 議事
 - 1) 第一号議案 2024 年度事業報告 飯島理事
 - 2) 第二号議案 2024 年度決算・監査報告 丸山副会長

【質問事項】

・月越ストーム甲斐監督より

販売品仕入と販売品売り上げのバランスがおかしいのでは？

→協会で利用するラインテープの支払い分を仕入で計上していた。

2025 年度は、大会運営費もしくは備品として計上することとする。

- 3) 第三号議案 役員改正 久高理事長
 - ・ 退任理事と新理事の紹介
 - ・ 委員会組織のトップに副会長、その下に委員長を置く
 - ・ 指導・普及員会を、独立した指導委員会、普及委員会とし各委員長を置く
 - ・ 各委員会の役割の確認
 - ・ 2025 年 2026 年の監事チームのお願い

■参考資料過去の監事チーム

2023	2024	錦ドッジボールアカデミー	岩槻ジェニシス
2021	2022	埼玉フォルティス	ブルー☆スターズ
2019	2020	SP ファイヤードラゴンズ	本庄アタッカーズ
2017	2018	熊谷ビッグベアーズ	寺尾サンダーズ
2015	2016	TOKURIKI☆INNOCENT	イコール関沢
2013	2014	岩槻ファイターズ	月越ストーム
2011	2012	大谷ブルーウインズ	ブルー☆スターズ
2009	2010	チャレンジキッズ	高階イーグルファイターズ
2007	2008	チャレンジキッズ	高階イーグルファイターズ
2005	2006	仙波小ファイターズ	はすぬまブレーブス

4) 第四号議案 2025 年度事業計画案 飯島理事

補足 久高理事長より

- ・関東プレミアムを埼玉で開催することになった経緯
今年度は 12 月初旬開催予定
→体育館情報協力お願いしたい
- ・普及委員会を中心に普及イベントを開催する予定

【質問事項】

本庄アタッカーズ 波多野監督より

- ・指導者のバワハラなど、倫理委員会に関する専門家の話を聞きたいが、
今後、そのような予定はあるか？
→現在は予定していないが、今後理事会で協議していく

月越ストーム 甲斐監督より

- ・月越は田村審判員、山下審判員独自の倫理委員会を立ち上げた。

5) 第五号議案 2025 年度予算案

- ・大会開催費の大幅な減は、昨年北関東ドッジボール大会があったからで
今年度は予定がない分減っている
- ・理事長の会議にかかる経費を交際費から支出するように予算を組んだ
→初めての試みなので、様子を見ながら必要であれば理事会で協議をし決定をする。
- ・全国大会に審判派遣費の補助をしてこなかったが、他県の状況を鑑み、開催場所にかかわらず
一大会あたり 10,000 円/一人、上限 30,000 円として、四大会×30,000 円＝120,000 円を計上した。

【質問事項】

販売品関係の収支予算の立て方を変えたほうがいいのでは？

→今年度の動きを見て来年度反映させる

6) その他 なし

以上質疑応答ののち、すべての議事に承認いただく

5 議長退任

6 連絡事項

・長嶋指導・普及副理事長より

募集中のドッジボールアドバイザーについて

普及のための資格だが、比較的レベルが高い

埼玉から現状応募なし

興味のある方は、事務局へ連絡をお願いします。

・佐々木総務委員長より

・協会主催の大会に、各チームから輪番でお手伝いをお願いしたい。

・夏と冬にボール等の斡旋をしているが、その購入資金のなかから若干県協会に入ることになっているので、協会運営費のためにもご協力をお願いしたい。

・JDBA に公認指導者、審判員の登録をした後、埼玉県協会にも登録をお願いします。
チーム内で周知してほしい。

・新人戦の車の乗り合わせの依頼を改めてするのでご協力をお願いします。

・岩槻ジェニシス塩月監督より

2025 年度は 2 回、ジェニシス主催の大会（いずれもオープン大会）を企画している。

・ 8/16 春日部ウイングハット 対象小学生、U15

・ 11/29 岩槻文化公園体育館

・久高理事長より

2026 年～2027 年にかけて、川越総合体育館が空調の工事をすることが決まった。

大きな県大会を川越総合体育館で行うが多かったので、代替の体育館を準備したい。

事務局で体育館情報を集約しているので、情報収集の協力をお願いしたい。

- ・飯島競技委員会副理事長より

県外大会へ参加が決まった際は、速やかに県協会の HP から申請をお願いしたい。

<https://members.db-saitama.com/doku.php?id=apps:referee:reports:edit>

【理由】

経験の浅い審判員が帯同する場合、

該当の大会の競技委員長に配慮をお願いすることがある。

また、大会までの期間がある場合は事前にフォローもしている。

・県外大会に帯同するレベルの制限について（埼玉県のルール）

埼玉県 C 級審判員は、あくまでも埼玉県が認めている審判員です。

C 級審判員の任務は下記の通り

「埼玉県内の県大会以下の大会の審判及び大会競技役員等としての大会運営に関わり、その任務に当たる。」※審判員規定より抜粋

よって県内大会については、問題ありません。

【県外大会帯同審判参加条件】

県外の大会に帯同審判員として参加するには、取得 3 年目以降、かつ

レベルアップ講習会、県内大会への参加が合計 4 回以上の実績があること

を条件とする。

例

○ レベルアップ講習会 2 回 県内大会 2 回 合計 4 回

× レベルアップ講習会 0 回 県内大会 4 回 合計 4 回

※補足

公式の県内大会は新人戦、全国予選（夏と春）、選手権、オープン大会、関東ジュニア

そのほか、他団体主催の大会も可

2025 年度のレベルアップ講習会は 6 回予定している。

2025 年度は移行期間とする

ご質問は、お近くの B 級審判員（競技委員）もしくは事務局まで